

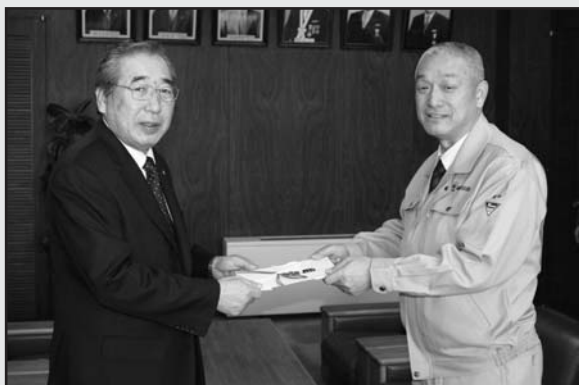


磯田茂様より町へ300万円の寄附 若者へチャンスを与えて欲しい！

2月15日、磯田茂様(磯田建設株式会社代表取締役)は、このほど日高町に300万円を寄附されました。

磯田様は、「これから町を引っ張っていく、頑張っている若者の支援のために使っていただきたい。若者にチャンスを与えてください。」と話し、町長も「若者がお互いに話したり行動することに目を向けていくことが、まちづくりに欠かせない非常に大事なことだと思っている。これからもバックアップしていきたい。」と話しました。

磯田様は、社会福祉法人 愛光会にも、「利用者のためになれば。」と寄附を行っています。



住民ネットワーク「チロロ」が千栄大試食会 地域の食材で作った手料理持ち寄り

2月11日、今年で3回目となる「千栄大試食会」(千栄地区地域づくりネットワーク「チロロ」:鹿島信一会長主催)が千栄生活館で開催され、地域の住民ら70人が各家庭の手料理60品の試食を行いました。

「チロロ」は千栄地区の自治会員で構成されており、花見や秋のお祭り、料理教室、健康づくり教室などの事業を行い、地域交流を図っています。

ニジマスの押し寿司や手作りパン、デザートなどが並ぶテーブルを前に、参加者は地域の話題で盛り上がりながら、試食会を楽しみました。



フランス料理講習会に38名が参加 地元の食材を生かした家庭の味！

2月20日、毎年好評の「料理講習会」が門別総合町民センターで開催され、38名の方が参加しました。地元企業の北海道日高乳業(株)のご協力により、道内でも指折りのシェフである増川博美氏(夕張鹿鳴館レストランミレディ総料理長)をお招きし、地元の食材を活かした家庭でも作れるレシピで3品のフランス料理を紹介していただきました。増川シェフは、調理についてアドバイスをしながらデモンストレーションを行い、参加者はシェフの説明に真剣に耳を傾けていました。参加者による調理実習も実施され、完成した料理を試食して終了しました。



富岡国有林で木遣り用丸太切り出し 本物の木遣りを見てもらえる！

2月19日、毎年7月に開催される「ひだか樹魂まつり」で使われる丸太の切り出しが、富岡の国有林で行われました。

近年、町内では木遣りに適した木材が調達できず、輸入材を利用してきた経緯があるだけに、切り出しに立ち会った、木遣り保存会(酒井真次会長)の西野金治さんは、「これで本物の木遣りを見てもらえる。」と話していました。

伐採されたのは樹齢約400年のエゾマツで、高さは約20m、直径70センチ。きれいに切りそろえられ、5本の丸太が完成しました。



日高国際スキー場イベント第2弾 あそぼうフェスティバルに歓声響く！

2月19日～20日、日高国際スキー場では、日高青少年の家主催のイベント第2弾となる「あそぼうフェスティバル」が開催され、多くの家族連れやグループが訪れました。

2月19日にはフリースタイルのスキー教室が行われました。2月20日は、来場者におしるこや北海道日高乳業㈱協賛のコーヒー牛乳が無料でふるまわれた他、ひだか高原荘が販売した日高ジンギスカン丼も好評でした。ワールドカップなどで活躍するモーグル選手を招いて行った「フリースタイルスキーショー」では、迫力ある空中の演技に大きな歓声が上がっていました。同日開催された日高国際スキー場大抽選会では、来年のシーズン券や、ひだか高原荘の入浴優待券、地場産米の「せせらぎ米」などが贈られました。



日高高校卒業式・産業学習推進制度修了式 培った豊かさ・おおらかさ武器に！

3月1日、日高高校では卒業式と産業学習課程の修了式が行われました。

卒業式では、7人の卒業生に保護者や在校生らに見守られる中、卒業証書が授与されました。

卒業生を代表して、新得町出身の吉原祥太君が「不安を抱き入学し、何でも冒険だった。みんなで協力、団結し、新しい自分にも出会うことができました。これからは日高で培った豊かさ・おおらかさを武器に自然体で立ち向かっていきます。」と答辞を述べました。日高国際スキー場で行われた産業学習推進制度修了式では、津田俊哉教育委員より、全員に修了証書が手渡されました。

L P ガス協会と日高町が協定を締結 災害時の応急・復旧活動支援を！

2月21日、社団法人L P ガス協会日高支部(武岡大侖支部長)は、「災害等の発生における応急・復旧活動の支援に関する協定」を締結しました。

この協定により、災害発生時に町からの要請があった場合、協会の会員事業所によって被災箇所でのL P ガスの被害状況の把握や情報の提供などを行うことにより、町と連携した町民の安全確保を行おうとするものです。

武岡支部長は「町民の安全確保のため、要請があったときには全力で対応したい。」と話していました。



戦場カメラマン 渡部陽一さん講演会開催 世界に出て もっと世界を知ってください

2月23日、戦場カメラマンとして活躍中の渡部陽一氏講演会(日高町教育委員会・日高町芸術文化鑑賞事業実行委員会主催)が、門別総合町民センターで開かれました。

独特のキャラクターで人気の渡部氏の講演会とあって、会場は待ちわびた800人の来場者でぎっしりと埋まりました。

渡部さんは、これまで世界の戦場を一人で回ってきました。戦火の中で教育を受けられない子どもたちに手をさしのべる人たちとの出会い、銃を手にして戦う子どもたちの話を熱く語り、来場者も真剣に聞き入っていました。